

# 5月14日『洪水対応演習』を実施します

(本格的な出水期前に自治体と連携した訓練)

国土交通省東北地方整備局では、毎年本格的な出水期を前に「洪水対応演習」を実施しております。

『洪水対応演習』は、防災情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、地域の防災活動の適切な判断・行動につながる情報を確実に伝え、洪水時の防災体制に万全を期するため実施しているものです。

今回の演習では、

- ・関係市町村に『リエゾン(災害対策現地情報連絡員)』を実際に派遣し、国からの情報伝達、関係市町村の情報収集・連絡訓練を実施します。
- ・被災地救援としての災害対策車の出動訓練も実施します。

## ◆ 実施概要

日時：平成26年5月14日(水) 9:00~17:00

※ただし、当日、洪水や地震の発生等により、中止となる場合があります。

場所：東北地方整備局内(2階 災害対策室)

※各事務所は事務所内

参加機関：東北地方整備局、東北6県、関係市町村(消防団)、各地方(管区)気象台、その他関係機関

## ◆ 演習のポイント

① 関係市町村へ『リエゾン』を派遣して情報伝達・収集訓練

② 災害対策車の出動訓練

10:30~10:45予定【出動訓練場所：東北技術事務所(多賀城市桜木地内)】

※ 現地での訓練状況は同時刻に東北地方整備局内(災害対策室)でもモニター出来ます。

③ 洪水予報・水防警報指定河川における迅速かつ的確な発表訓練

④ 整備局と事務所間の情報伝達訓練

※ TV会議による情報伝達訓練(過去の模様は別紙-1参照)は、

10:30~11:30、13:30~14:30頃を予定

⑤ 河川巡視点検・報告システム等各種防災システムによる訓練

※取材に来られる方は、事前に下記問い合わせ先へご連絡願います。

<記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区二日町9-15 (TEL: 022-225-2171)

水災害予報センター長 いなば まもる 稲葉 護 (内線: 3521)

洪水予測専門官 たいよし けんさく 平葭 健作 (内線: 3522)

TV会議システム等を活用した情報交換訓練状況



東北地方整備局 災害対策室(2階)



災害対策車